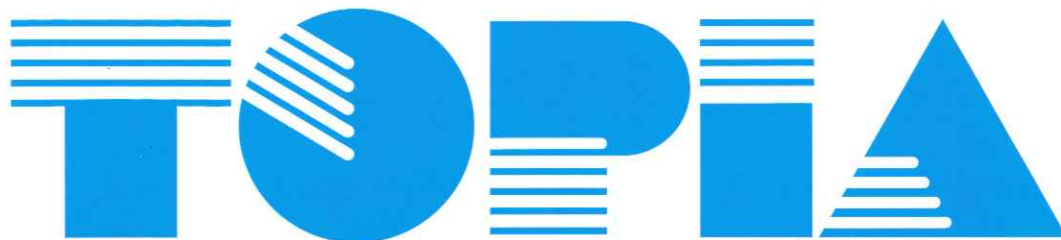


第58号



2013.09



TOKUSHIMA PREFECTURAL INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION

発行／公益財団法人徳島県国際交流協会

TEL: 088-656-3303

2013年度 外国人による 徳島県日本語弁論大会

主催 公益財団法人徳島県国際交流協会 共催 徳島県留学生会連合協議会 協賛 徳島県全知能交流関係機関 阿波銀行 徳島銀行 徳島市国際交流協会
後援 NHK徳島放送局 エフエム徳島 エフエムびざん 阿波放送 徳島新聞社



出場者と審査員の方々

7月21日(日)に「2013年度 外国人による徳島県日本語弁論大会」が開催され、9カ国10名の方々が出場され熱弁をふるいました。毎年のように出場者の方たちのスピーチはどれも素晴らしく、会場に来られた250名の聴衆の方たちは熱心に耳を傾けておりました。弁論大会終了後の交流会では、出場者と来場者の方たちが一緒に楽しいひとときを過ごしました。

最優秀賞は、徳島大学大学院に留学されているチミドルジ ツオルモンさんに輝きました。

最優秀賞受賞スピーチ

徳島大学大学院 チミドルジ ツオルモン
(モンゴル国)

み

なさん、こんにちは、私はモンゴルからまいりました、ツオルモンです。

まずはじめに、みなさんに聞きたいことがあります。みなさんには外国人の友達がいらっしや

いますか？日本人の方には外国人の、外国人の方には日本人のです。これからぜひ作りたい、それともっと多くの友達が欲しい人はどうぞ私の話を聞いてください。

私にとって日本人は外国人なので、今日は私の日本人に対して感じたことを話します。これから私たちがグローバル化を進めていくヒントになると思ったからです。みなさん、どうぞよろしくお願いします。

私が初めて日本人と出会ったのは、ここ徳島ではありません。それは11年前に留学した中国なのです。その時、クラスで中国語の成績がいつも優秀だったのは、その日本人でした。彼の書く漢字は美しく、しかも英語も上手でした。いくら私が頑張っても彼を越えることはできませんでした。とにかくその時日本人は頭がいいんだ！という印象を持ちました。

そして、二人目は、まさに徳島に来て出会った、みなさんです。

私はここで大学の先生、学生、社会人などいろいろな人と出会いました。今は二歳の娘の保育所の知り合いも増えています。もちろん、人だけでなく日本の文化についても多くを学びました。茶道や

歌舞伎からそして毎日の習慣までを実際に体験してきました。まだまだ足りないのですが、何よりも日本は豊かな文化を今もよく守っている国だと私は思います。

特に感心するのは、挨拶の文化です。日本語を勉強してわかったのはたとえば：「さようなら」の言葉一つにしても、「じゃ、また」「さようなら」「また今度、楽しみにしています」「先生、お先に失礼します」「お疲れさまでした」のように、たくさんの言い方が体の動きとともに、それぞれ相手のことを思って使い分けがされていることです。特に毎日、日本人は腰を曲げて挨拶をし、相手に敬意を表すことが何よりも素晴らしいと思います。日本人は相手の気持ちを自分より大切にします。そして相手を敬う気持ちがどの国の人よりも強いなあと、毎日どこでも目にするあの柔らか

なお辞儀を見て考えさせられます。一方で日本人の若者たちの間ではお辞儀をしている様子は珍しくなっていて、最近は手を振ったり、簡単な会釈をしたりすることが一般的です。これはどうしてなのでしょう。外国人と交流しやすいから？皆さんはどうしていますか？これは日本のこれからの挨拶の文化にどのような影響を与えていると思いますか？

マハトマ・ガンジーは、「文化はその国の人々の心の中と、ともに魂の中に存在する。」と言いました。ですから、100年後も日本のこの独特のお辞儀の文化が消えないと私は信じます。

ここで、結論として、私は二つのことを述べます。

一つは、グローバル社会に歩調を合わせるなら、今はどの国の言葉でも簡単に勉強できるので、日本語とともに友達のことば、すなわち外国語を学んでほしいということです。そして共通語として話せるように



チミドルジ ツオルモンさん（モンゴル）

なることが、特に若い人にとって大事なことだと思います。

二つ目は、外国人と友達になりたいなら、一生懸命勉強した外国語を使って、自分の国の大切な文化、日本文化を外国人に伝えることから始めたほうがいいと思います。逆に、相手から異なる文化について教えてもらいたいなら、好奇心をもって、遠慮なく、聞いてみるのが大事でしょう。新しい知識と人としてのつながりの両方が得られます。みなさんはそう思いませんか。

最後にひとつ、実は私が初めて中国で出会った日本人の友達と7年ぶりに会うことになりました。彼とは日本語で話したことはありませんが、今度日本語で話して彼を驚かせようと、今から本当に楽しみにしています。これからももっともっと日本語を頑張ります。

TOPIA 夏のイベント報告

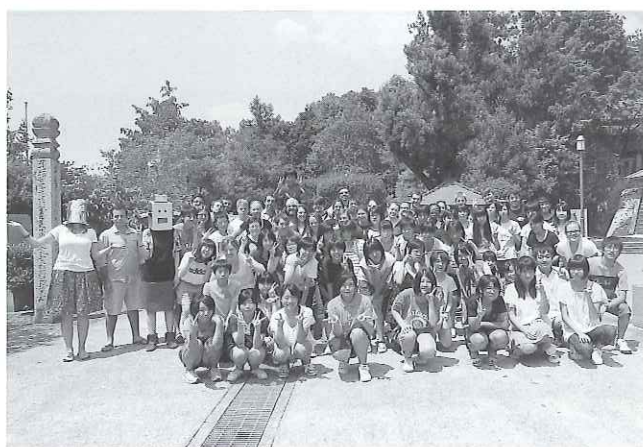
サマースクール 夏休み子ども日本語教室

今年度も日本語を第2言語とする児童生徒を対象に、当協会主催（県事業）による日本語教室をJTMとくしま日本語ネットワークご協力のもと開催しました。夏休みの8日間、多国籍、異年齢の8カ国22名の小中学生らが、日本語の勉強や夏休みの宿題などに励むと共に、交流をはかりました。子どもたちが置かれた生活環境は様々ですが、このサマースクールを通して、がんばっている仲間がいることを感じ、2学期からも、自分の生活の場ががんばってほしいものです。



中高校生夏期英語セミナー

8月12日(月)から14日(水)まで、阿波市土成町の四国霊場第七番十楽寺において中高校生夏期英語セミナーを開催しました。英語によるコミュニケーションをとおして将来の国際化を担う青少年の育成を図り、外国への一層の理解を深めることを目的としたセミナーに、今年度は徳島県内の中高校生40名、外国語指導助手(ALT)35名が参加しました。2泊3日という短い期間でしたが、共に過ごすなかで互いの文化に触れ、国際理解について学びました。そして、別々の学校で勉学に励んでいる中高校生たちの出会いの場でもあり、お互いの学校の情報などを交換したりしながら交流を深めることができました。



阿波おどり交流事業 あらそわ連

天候にも恵まれた8月14日(水)、17カ国1地域の外国人約100名を含め総勢約230名が市内演舞場に踊り込みました。沢山の方たちが阿波おどりの熱気に包まれました。国籍に関係なく一緒に「ヤットサー、ヤットサー」と大きな声で掛け声をかけながら阿波おどりを満喫しました。「あらそわ連」は争いごとのない世界になっただけのいいのという願いが込められています。来年度も是非一緒に繰り出しましょう！



TOPIA Staff New Face

(公財) 徳島県国際交流協会 理事長 蛭多 克好

皆

さん、こんにちは。6月から当協会の理事長をしております蛭多(えびすだ)と申します。

今年は何年ぶりかの非常に暑い夏でしたが、元気に乗り切られたでしょうか。私は幸いにして、大過なく、家族に嫌がられながら、年齢とともに年々早くなってきている早寝早起きで過ごしております。

早いもので三ヶ月が過ぎようとしていますが、この間、当協会で行いました大きな行事として、「外国人による日本語弁論大会」と「阿波おどり」がありました。

弁論大会は今年で24回を数える伝統のある大会で、まず、発表者の出身国を見てその多様さに驚き、徳島にもこんなに多くの国から来られていることに認識を新たにしたところです。また、徳島に来て数ヶ月といった人をはじめ、皆さんの日本語の上手なことに感心しました。それにも増して感動したのは、その内容が、それぞれ自分の出身国のことや徳島での体験を語りながら、示唆に富んだ、深く考えさせることばかりで、審査員であることを忘れて、人の想いというのは人類共通なんだなあと強く感じた次第でした。さらには、多くの県民の方にご来場いただき、発表者との意見交換や交流会にも積極的にご参加いただき、大いに国際交流、国際理解の輪

が広がったのではないかと喜んでいるところです。

次に、徳島の夏を彩る、徳島を代表する文化である阿波おどりでは、恒例となっています8月14日の夜に、「あらそわ連」として、200人を超える参加者を得て、盛大に演舞場へ繰り出しました。初

めての人から経験者まで、私も含めて、踊りの巧拙はさておき、笑顔、笑顔で踊る阿呆に酔いしれ、徳島の夜を満喫したところです。多数の言語が飛び交い、言葉の通じない人もいたと思いますが、一人の落伍者もトラブルもなく終了できたことに連長をはじめ世話役の皆さんに感謝申し上げる次第です。

当協会では、こうしたイベントを通じて、国際交流、国際理解を深める取り組みを行っているほか、外国人のための日本語教室や生活相談、観光案内なども行っており、お気軽に、ご相談、お立ち寄りいただければと考えております。

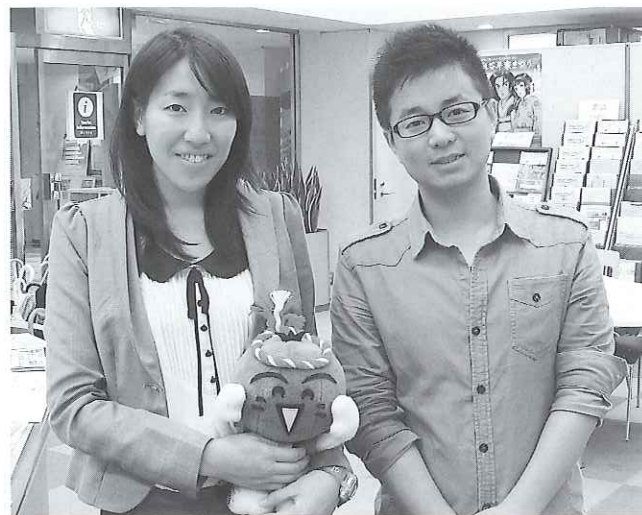


徳島県国際交流員 童 江寧

徳

島の皆様、大家好(こんにちは)!中国湖南省の長沙から参りました童江寧(とんじゃん にん)と申します。今年の4月に来日し、国際交流員として県庁やTOPIAの方と国際交流の仕事に携わっております。徳島マラソンや香港EGLチャーター便、阿波おどりなど、いろいろな行事やイベントに参加させていただくことを通じて、徳島のおもてなしの良さをつくづく感じるようになりました。民間や地方レベルの国際交流にもっと力を発揮しなければと私は思います。その道のりは遠いかもしれませんが、人との交流をさらに増やし、互いのことをよく知って、尊重し、必ず両国関係を友好軌道に回復させることができると確信しております。中国で私は日本語教師の仕事をしておりますが、帰国しましたら徳島で国際交流員としての体験を学生達に伝え、友好交流のバトンを次世代に渡せた

らと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。



ジェニファーさん(左) 童さん(右)

皆

さんこんにちは！今年の8月から徳島県で国際交流員として勤めさせていただくことになりました、谷川ジュニアファーと申します。これからは阿波ライフの新編集者としても活躍をさせていただきます。

私はメープルシロップやホッケーが有名なカナダからまいりました。生まれも育ちもブリティッシュコロンビア州バンクーバーの日系カナダ人です。日本に来るのは初めてではありませんが、日本に住むのは初め

てですし、徳島に来るのも初めてです。バンクーバーも美しい自然に恵まれています、徳島もとても美しいと思います。徳島に着いてから1カ月もたちませんが、徳島の美しさ、そして暖かい徳島県民に既に魅了されています。滞在中さまざまなことを自ら経験し、カナダの皆さんに徳島の魅力を伝えたいと思っています。徳島の皆さんにもカナダのことを知ってもらいたいと思います。これから宜しくお願いいたします。

I will miss Tokushima!

元徳島県国際交流員 エマ・ボードマン

こ

んにちは！2012年8月から2013年8月までの一年間徳島県の国際交流員として勤めさせていただきましたエマ・ボードマンです。皆様、お世話になりました！皆様のおかげで、徳島でとても素敵な一年を過ごすことができました。阿波おどりから吉野川のハーフマラソンまで、徳島でいっぱい楽しい思い出ができました。

私は8月の頭に徳島を出て、10日間ぐらいイギリスに帰国して、家族や友達と久しぶりに会ってから早速スイスのジュネーブまで飛びました。そして、8月19日に国際連合の専門機関である世界知的所有権機関で新しい仕事を始めました。大学院での専門もあり、徳島の国際交流員としてよくかかわった日・英翻訳の仕事ですが、科学系である特許の翻訳ですので中学校のころから完全に文系だった私にとって大きなチャレンジになっています！

日本の中小企業からだれでも知っている大手のメーカーまで日本のいろいろな会社が国際特許を求めるときには、世界知的所有権機関が管理する条約のひとつである特許協力条約を利用しますので、私と私の同僚はその国際出願にかかわる翻訳をします。想像つくと思いますが、薬剤学から電子工学技術、自動車関係までも本当に幅広い分野においての翻訳になります。大変ですが、とてもいい勉強になっていますので、充実した日々を過ごしています。



ジュネーブの風景

こちらの生活ですが、職場はジュネーブですが、スイスの物価が高いため、私はフランスに住んでいます。ですが、スイスとフランスの国境の近くに住んでいるので違う国と言っても遠いとも言えません。

仕事は日本語を英語に翻訳することですが、国連の基本用語と、もちろん私の住んでいるところの言語がフランス語ですので、夜にフランス語を勉強することにしました。中学校で勉強していたフランス語を思い出しながら簡単なフランス語で質問ができますが、半分以上の場合、返してくれる返事がまったくわからないので会話はまだなかなかできません！

もし機会があれば阿波おどりをぜひもう一回経験したいですので、そのときに徳島の皆様とまたお会いすることができたらと思っています。これからもよろしくお願いします！！

当協会では、国際感覚をもった若い世代の育成のため、いろんな学校に国際理解講師等（在住外国人等）を派遣する一方で、国際交流活動や職業体験・インターンシップなどで当協会を訪れる小・中・高・大生も沢山いらっしゃいます。今回は8月12日から16日の徳島が一番にぎわう時期にインターンシップでお手伝い頂いた、お二人の体験をご紹介します。

インターンシップを終えて

徳島大学工学部生物工学科3年

川崎 陽介
松本 千波

私

私たちは、五日間にわたり徳島県国際交流協会でインターンシップに取り組みました。阿波おどり期間ということもあり、徳島を訪れた外国人観光客の方々の案内のためのカウンター業務や、あらそわ連のスタッフとして阿波おどりのお手伝いをさせていただきました。さらに TOPIA や JICA の取り組みについてお話を伺ったり、中高校生夏期英語セミナーや日本語教室を見学させていただきました。

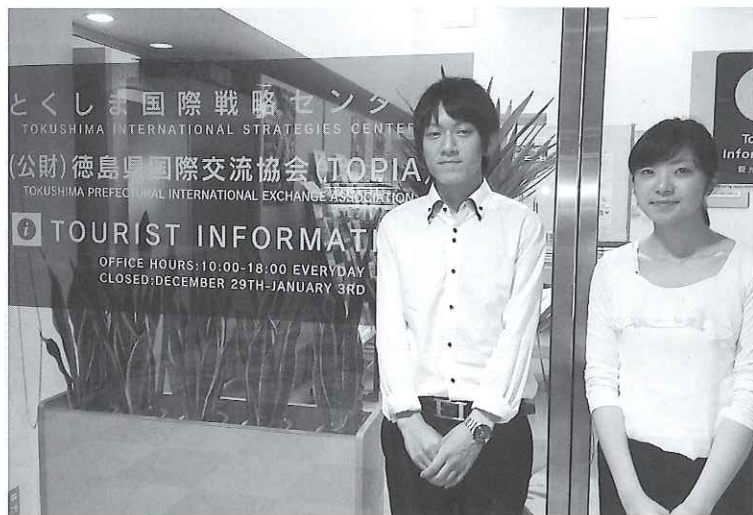


インターンシップの様子

今回のインターンシップは国際関連の仕事について理解を深めたい一心で取り組みました。理解を深められたのはもちろん、多くの外国人の方々と関わることができ、その楽しさを知ることができました。流暢な会話ができずに悔しい思いもしましたが、微笑みかけると相手も微笑んでくれて、それがとても嬉しかったです。拙い英語でもつながろうとする気持ちがあればコミュニケーションは成立する、ということを感じました。初めてのことでばかりで戸惑うことも多かったですが、職員の方々から声をかけていただき、優しく教えてくださったおかげで乗り越えること

ができました。今回の経験は自分にとって大きな成長のきっかけとなり、インターンシップに参加して本当によかったと思います。ここで経験したことを忘れず、今後の生活に生かしたいです。（川崎）

異文化・多文化共生を行うと一言で言うのはとても簡単なことですが、実際は言葉の壁や心の壁がどうしても邪魔をしてしまうこともあると思います。観光案内や日本語教室、中高生の英語セミナーで国際交流協会の方々が生き生きと働いている姿を見て、もしかしたらお互いに関わる機会が増えれば言葉の壁は難しいかもしれませんが、心の壁は簡単に取り除くことができるのではないかと感じました。外国の方々が積極的に日本の文化に触れようとしているのを見て日本のことをもっと好きになりました。外国の文化についても興味を持つことができました。この五日間で得た経験はきっと今後の人生に大きな影響を与えてくれると思います。（松本）



徳島県国際交流協会の前にて

改めてこの場をお借りして1週間親切にまた、丁寧に様々なことを教えてくださった徳島県国際交流協会の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

平成 25 年度後期 TOPIA 日本語教室 受講案内

■クラスおよび講師

*クラスはそれぞれ全 20 回ずつです。教科書「みんなの日本語Ⅰ」または、「みんなの日本語Ⅱ」(第 2 版)が必要です。ただし、水・土曜日の「総合的・グループレッスン」受講者は、必要な場合のみ購入ください。
※一度納入した受講料は、途中で受講しなくなっても返金しません。

曜日	講師	講義内容	開始日
火	初級Ⅱ 元木	動詞のいろいろな活用形を学び、豊かな表現を学習する。《みんなの日本語Ⅱ》26 課から	10/1
水	総合的グループ レッスン	サロン形式で、学習者のニーズに応じて自由に日本語を学ぶ。 *子育て中の方は、隣の会議室で開催する子育てサロンで保育士に子どもを預けることができる(要予約)	10/2
木	入門 山田	日本語の基本的な表現を初歩から学習する。《みんなの日本語Ⅰ》1 課から	10/3
金	初級Ⅰ 青木	動詞のいろいろな活用形、また、それらを使った文型を学習する。《みんなの日本語Ⅰ》14 課から	10/4
土	総合的グループ レッスン	サロン形式で、学習者のニーズに応じて自由に日本語を学ぶ。	10/5
日	初級Ⅲ JTM	初級後半、理由、受身、使役、敬語表現などを学ぶ。《みんなの日本語Ⅱ》38 課から	10/6
	入門・初級Ⅰ初 級Ⅱ・中級 グループ学習	週末しかトピアの日本語教室に参加できない学習者のための教室。《みんなの日本語Ⅰ》1 課～13 課と、 14 課～25 課《みんなの日本語Ⅱ》26 課～37 課と、中級の 4 つに分け、レベルに合うグループで学習する。 なお、どこにも該当しない方のためのクラスを 1 つ併設する。	10/6

1 受講料 (資料代含む) 1500 円 (全 20 回) ただし申し込み時、受講回数が 10 回未満の場合は 750 円になります。

2 教科書 「みんなの日本語Ⅰ」または「みんなの日本語Ⅱ」(第 2 版各 2625 円)

木 (無料)	特別入門 木村 ほか	ひらがな・カタカナが読めない、書けない人が対象。かなの読み書きを学びながら語いを増やし、 上記の日本語クラスでの勉強につなげられるような学習を行う。また、生活情報の交換・案内なども 随時行う。	通年
-----------	---------------	--	----

*時間は全て 10:30～12:00 です。*天候(台風・大雨・雪)等により当日急に休講になることがあります。ご了承下さい。
その場合、クラスがあるかないか分からない場合は電話でご確認ください。(TEL088-656-3303)【10:00～18:00】

■地域での日本語教室

阿南市国際交流協会、藍住町国際交流協会、吉野川市国際交流協会、NPO 法人美馬の里でも開催しています。

JICA ボランティア秋募集特別イベント
ぜひお越しください!!



無料上映会 & JICA ボランティア体験談・説明会を開催!



シネマ(第 1 部) & 体験談・説明会(第 2 部)の 2 部制で開催します。
どちらか一方への参加も可能です。
第 2 部のみ参加される場合は、参加申込は不要です。

<JICA ボランティア秋募集受付期間>
2013 年 10 月 1 日～11 月 5 日

詳細は下記問い合わせ先、または JICA ホームページ:
<http://www.jica.go.jp/volunteer/>
をご覧ください。

「モンゴル野球青春記」<http://mongolyakyu.com/>

シネマ & JICA ボランティア(青年海外協力隊・シニア海外ボランティア) 体験談・秋募集説明会

9 月 29 日(日) TOPIA 大会議室

第 1 部 13:30～15:30 「モンゴル野球青春記」 申込順 定員 100 名

第 2 部 15:30～17:30 JICA ボランティア体験談(徳島出身) & 募集説明会

シネマ参加お申込み・お問い合わせ先

シネマ参加予定人数と代表者氏名をファックス、メールまたは電話でお知らせください。

【JICA 徳島デスク(TOPIA 内) 担当: 中川(なかがわ)】

ファックス: 088-652-0616 電話: 088-656-3303

メール: jicadpd-desk-tokushimaken@jica.go.jp

「とくしま外国人支援ネットワーク会員」

募 集 中

当協会では、自主的に外国人の方を支援していただく「地域共生サポーター」のほか、「語学ボランティア」「災害時通訳ボランティア」「ホームステイ・ホームビジットボランティア」「活動支援ボランティア」を随時募集しています。

近年、気象の変化に伴い台風などの自然災害をはじめ、南海トラフ巨大地震も危惧されています。ぜひとも、災害時通訳ボランティアをはじめ、この制度に、多くの皆様のご協力をいただき、外国人の方をサポートして頂ければ幸いです。

なお、この制度の詳細な内容、登録書類、ボランティア依頼の申請書につきましては、当協会ホームページからダウンロードできます。

英語・中国語 多言語電話相談(窓口案内)員

県内在住外国人および旅行等で来県する外国人の方へ、さらにきめ細かく生活相談や観光案内をすることができるよう、英語・中国語対応の多言語電話相談(窓口案内)員を配置しております。

電話での相談の際に通訳が必要な場合には三者通話(トリオフォン)もごございます。是非、ご活用ください。

英語担当：池上 中国語担当：藤原

受付時間：平日 10:00～18:00

TEL：088-656-3320(相談電話)

全ての依頼に応えられない場合もあります。ご了承ください。

TOPIA 賛助会員募集中

当協会では、当協会の趣旨と活動内容にご賛同いただける賛助会員を募集しています。賛助会員は協会の情報を優先して受け取ることができます。

年会費 個人会員 一口 3,000 円 / 年度

団体会員 一口 5,000 円 / 年度

詳細は当協会まで。資料をお送りします。

国際理解教育を応援します

国際理解支援講師派遣

楽しく、愉快地に多文化交流 & 異文化理解！

徳島県の国際化の進展に伴い、多文化共生に向けた県民の意識醸成や国際理解教育の推進を目的として当協会では学校や市町村の機関が行う国際交流事業などに講師(県内在住外国人等)を派遣します。

国際理解支援講師募集中

～母国と日本の交流の架け橋となりませんか～

県内の学校や市町村の機関が行う国際交流のイベント等で、国際理解支援講師として母国の文化紹介などをしてくださる県内在住外国人の方を募集しています。

日本語指導ボランティア養成講座 (文化庁委託事業)開講のお知らせ

徳島で生活している外国人の方に
日本語を教えるノウハウを 勉強してみませんか？

実施場所：藍住町 および 美馬町

主 催：藍住町国際交流協会

特定非営利活動法人 美馬の里

開催時期：11月～2月(48時間)

協 力：徳島県国際交流協会・徳島県

*詳細は10月頃当協会ホームページに掲載予定

編 集 後 記

今年度から公益財団法人として新たなスタートを切ることとなりました。また同時に TOPIA を核として、県民、行政、関係機関の力を結集し、海外との経済交流活動などの多様なニーズにも対応する「とくしま国際戦略センター」を設置し、「ワンストップ情報発信拠点」として、地域からの国際化を強力に推進することとしております。これからは TOPIA は、さらに多彩なサービスの提供に心がけ、在住外国人と県民がともに地球人として共生、交流できますよう、しっかりと取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

問い合わせ： 公益財団法人徳島県国際交流協会

〒770-0831 徳島市寺島本町西 1-61

クレメントプラザ 6F

Tel：088-656-3303 Fax：088-652-0616

URL：http://www.topia.ne.jp

Email：topia@topia.ne.jp